

瀬田北中学校後援会だより

～ありがとうと挑戦の日々～

8月24・31日（日）朝6時より

～中庭・グランド整備～

地域の方の手を借りてPTA・地域Ranger
で草刈りや自生えした木の伐採をしました。

ご協力いただいた方の中に
北中設立当初の卒業生の方
やその当時のPTA役員さん
もみえました。その当時の
思いを浮かべながら、綺麗
にさせていただきました。

普段自分たちが
利用している
学校を綺麗にで
き、保護者や先
生方と関わりが
できたので参加
して良かった。
2年生女子

平素は、本校教育活動ならびに本校後援会
にご理解、ご支援を賜り厚く御礼申しあげま
す。

本校後援会は、地域で子どもを育てるとい
う理念の元、昭和58年度の開校に合わせて
発足しました。42年経過した現在でも、地域
が丸となって本校の発展と子どもたちの
健全な育成のためにお力添えいただいており、
皆様からの温かいご支援金は、部活動をはじ
め様々な活動の大きな励みとなるとともに、
活動の原動力となっております。

本年度も子どもたちは、部活動や様々な
活動の場において、今までの諸先輩方が築き
あげてきた瀬田北中の名に恥じないよう活躍
しております。夏季総合体育大会では多くの
部活動が県大会をはじめ近畿大会や全国大
会に出場しました。特に、ボート部において
は天津市功績者表彰・模範賞を受賞しました。
吹奏楽部や美術部などの文化部においても
様々な場面で活躍しております。4年目と
なった地域Ranger活動では、子どもたちや
地域に定着した取組となっておりと感じていま
す。11月末で約50の活動において、のべ750
人の子どもが参加をしました。1回以上参加
した子どもは約370人、全校生徒の40%と
なっています。子どもたちの意識の高さが
伺えます。

今後とも学校は、「地域とともに」を基本に、
子どもたちが将来の夢を描き、自らの可能性
を引き出せる教育活動を推進してまいります。
後援会としても、教育活動の下支えと
なるべく支援に取組で参ります。皆様には引
き続きご支援いただきますようお願い申し
あげます。

大津市立瀬田北中学校後援会

会長 加藤 修二

大津市立瀬田北中学校

校長 小野 英志

Ranger活動に感謝！ 地域の方から
瀬田東学区の子供たちを対象とした
「楽しい理科教室」の開催にあたり、
会場準備、後片付けに協力してくれま
した。テキパキと動く姿に感心し、大
変助かりました。地域の活動に積極的
に関わる姿勢は心強く、今後も
Rangerと地域が一体となって取り組
む大切さを改めて感じました。



萱野浦夏祭



自主防犯ゴミ拾い



北学区防災教室

地震や洪水などいつ起こるか
分からない自然災害への備え
の話聞いた。滋賀県は
地震が少ない県ではある
が、常に備えておくこと
が大切であると認識した。
3年女子



西浦夏祭り



くずはら清掃



中筋夏祭り



輝く地域Ranger活動

温かい見守りの中、子どもたちは安心して様々な活動に挑戦しています。



小学生の時に参加していた行事にRangerとして参加させてもらった。
成長を感じられた。
保護者の方より



ベルパーク夏まつりで綿菓子の手伝いをしました。最初は難しかったけど、だんだん上手にできるようになった
1年生女子



一里山自治会夏祭り



茶屋前自治会夏祭り

地域の子どもたちがたくさん来ていた。地域が活性化するように感じたから、この行事は絶対に無くしてはいけないと思った。
3年男子

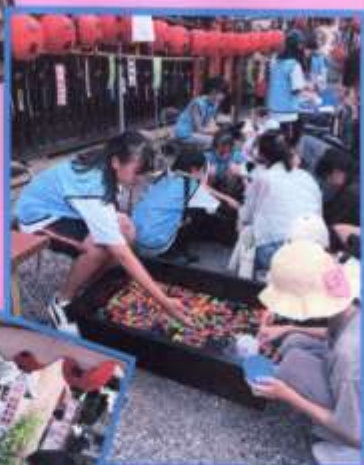


ホタルの幼虫放流



萱野神社夏祭り

昨年も参加してとても楽しかったので、今年も参加しました。
小さい子が「ありがとう。」と言ってくれるのがとても嬉しくて、地域の人
も優しく、楽しく活動が出来ました。
2年生女子





未来へつなぐ北中の部活 「仲間とともに挑む」 「全力の瞬間」



限られた練習時間の中で、
互いに支え合いながら
挑戦を続けています。

「もっと上へ」
その思いを胸に、
日々汗を流して
います。

一瞬一瞬を大切
に、全力で練習
に励んでいます。



仲間と共に歩んだ
努力の時間が、
今日の一步に！



日々の小さな努力
が、やがて大きな
成果につながる！

悔しさも嬉しさも、
全部が力になる。
青春の真ん中！

地道な練習
の積み重ねが、
試合での自信
へと。



声と笑顔と鼓動が響
く場所。ここに一人
ひとりの成長の物語
があります。



挑戦する姿こそが一番の
輝き。今日も真剣なまな
ざしで取り組んでいます。



思い通りにいかない
日もある。それでも
前を向き、仲間と進
む力があります。



北中には19の部活動があります。どの部も大会などに向けて、限られた時間の中で仲間と支え合いながら日々努力を重ねています。一部の紹介となりますが、野球部では今年度、主力バットである「ビヨンドマックスレガシー」がなく思うような力を発揮しづらいことがありましたが、ご寄付をいただい「地域へ恩返しを」という思いからノーボーイ運動啓発活動などに参加しました。またテニス部では、長い間使われてきたネットが破れ練習に支障が出ていましたが、ご寄付によって環境が整い、感謝の気持ちを込めて地域の清掃活動へ参加しています。日々の活動が続けられるのは、地域の皆さまのご理解と応援があるからこそです。心より感謝申し上げます。